



LAH.T.314

教養特論：環境

第1回オリエンテーション

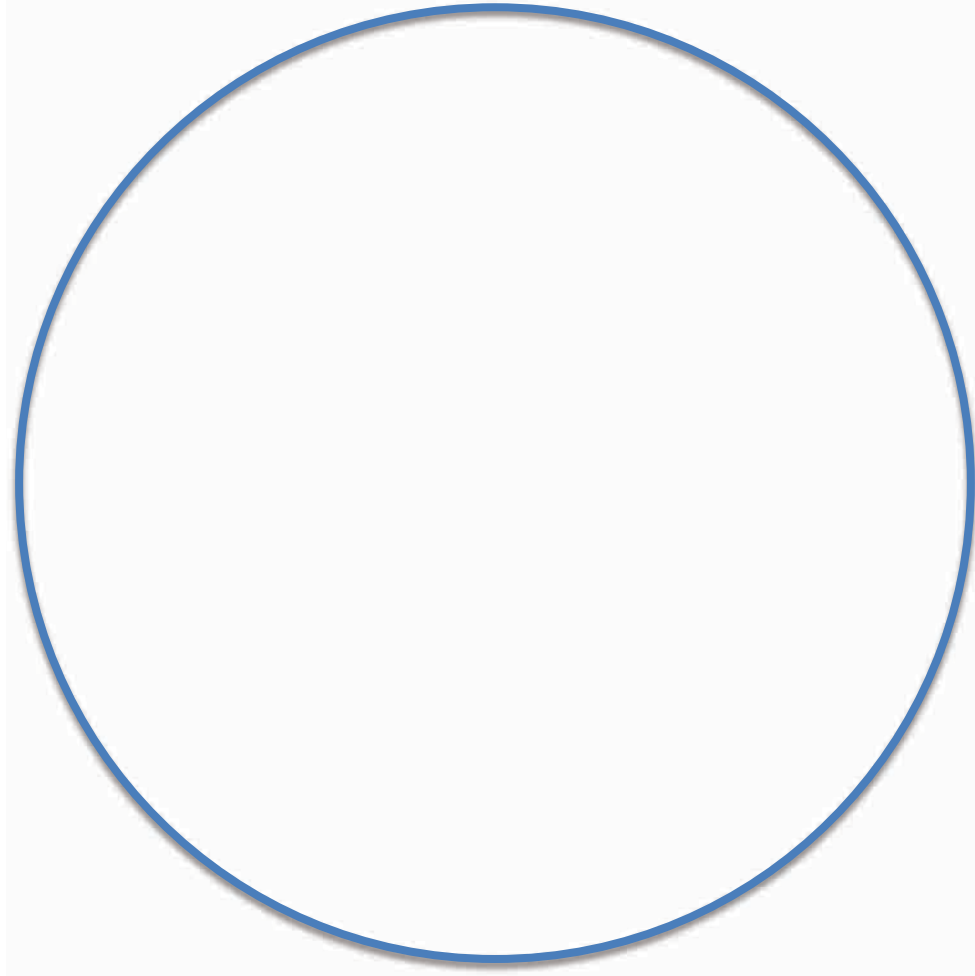
2022年10月3日

リベラルアーツ研究教育院教授

中野民夫

tamio.nakano@me.com

輪になって座ってみよう
サークル Circle



ようこそ！どんな人がいるのかな？

今のところ26名→30名参加

- 1. 学年は？
- 2. 所属の学院は？
 - 1.理、2.工、3.物質、4.情報、5.生命、6.環境・社会
- 3. 環境問題について
 - ①正直言うと、実はあまり関心はない
 - ②もちろんある程度は、気にしている
 - ③大変気になり、研究や活動始めてる
- 4. 「SDGs」について
 - ①ほとんど知らない
 - ②聞いたことはあり、なんとなくは説明できる
 - ③大変よく気にかけている

この夏からようやく 対面が戻りつつあります。

- 2020、2021年度は、ほぼオンライン。
- 2022年度 2Qに、2年半ぶりに150名のコミュニケーション論A
 - 夏に屋久島で人文学系ゼミ集中授業
 - 3Qからほぼ対面に。
- 「対面」と「オンライン」
 - どっちもメリット・デメリットありますね
 - 様々なケースで違うけど、どう思いますか？

講義の概要

中野の来春定年退職前の最後の学部授業。
皆さんの要望を聞き、計画にこだわらず一緒に創っていきたい。
ゼミのように手分けして調べ、報告し合い、学び合いたい。

講義の概要とねらい

(シラバスより)

- 気候変動が世界各地で深刻化するなか、持続可能な社会をめざすにあたって地球環境の問題は避けて通れない。今、地球の生態系で何が起きているのだろうか？
- 世界中の課題になっている**SDGs**（持続可能な開発目標）の13（気候変動）、14（海の環境）、15（陸の環境）などを調べることを通して、現状や対策を知り、私たちが研究や暮らしを通して何ができるのか具体的に考えていきたい。
- また変革の基盤を築くために「つながりを取り戻す」ためのワークショップを通して万物の相互依存性などを体験的に探究する。最新のポール・ホーケンの『リジェネレーション（再生）』についても学びたい。
- ねらいは、複雑な地球環境問題を理解し、自分とのつながりを確認し、前向きに行動する力を身につけること。

到達目標

(シラバスより)

- 本講義を履修することによって以下の能力を修得する
- 1) 地球環境問題の概略を理解し、現代が大きな転換期であることを認識する。
- 2) 持続可能な社会に向けて、経済成長至上でなく生命を活かす価値観について理解する。
- キーワード
 - 地球環境問題、気候変動、SDG's (国連持続可能な開発目標)、つながりを取り戻す、リジェネレーション (再生)

授業の進め方、他

- グループワークを中心とした参加体験型。
 - 聞いた話は忘れやすいし身につけにくいですが、自分で発見し獲得したことは身になる。
- 4人の小グループを拠点に、手分けして各自が調べたものを持ち寄り、分かち合う中でお互いに学び合う場を創りたい。

<成績評価の基準及び方法>

- 授業への参加度（毎回の宿題と積極的なフル参加）：70%、中間・最終レポート：30%

<履修条件>

- 環境問題や持続可能な社会づくりに関心があること。
- グループワークの妨げになるので遅刻はしないこと。

具体的にやりたいこと

- 中野が貢献できるだけのことを。
- シラバスでは：**SDGs（持続可能な開発目標）**の概要を知る。
 - 特に**13気候変動、14海、15陸の豊かさ**、の深刻な現状・原因、そして対策・取り組みについて、手分けして調べ、共有する。
 - 「調べた者しか詳しくならない」、聞いた話は忘れる。
- **中野が影響を受けた師の物語やワーク**を体験。
 - 自身のeco storyを正直に語る。オーセンティックでありたい。
 - Joanna Macy（つながりを取り戻すワーク）、Thich Nhat Hanh（マインドフルネス）、レイチェル・カーソン(sense of wonder)、山尾三省と屋久島、星野道夫と北米先住民など
- 「**みんな地球の子どもたち**」という感覚を実感したい
 - 持続可能性**sustainability**の基盤
- それぞれの人生を通して貢献できることのきっかけに。
 - 一人ひとりが宇宙138億年、地球46億年の最前線を張っている。
 - それぞれなりにユニークな創造性を発揮することが宇宙の喜び！

全体の流れ（前半）

あくまで予定。検討中

- 1(10/3月) オリエン、現状、持続可能性、小史
- 2(10/6木) SDGs（持続可能な開発目標）入門
- *10/10休み
- 3(10/13木) SDGs調べシェア
- 4(10/17月) 世界の相互依存関係について
- 5(10/20木) SDGs 13気候変動①現状
- 6(10/24月) SDGs 13気候変動②対策
- 7(10/27木) 前半のふりかえり 屋久島の自然

全体の流れ * 検討中

- *10/31, 11/3 休み
- 8(11/7月) SDGs14:海の豊かさ①現状
- 9(11/10木) SDGs14:海の豊かさ②対策
- 10(11/14月) SDGs 15陸の豊かさ①現状
- 11(11/17木) SDGs 15陸の豊かさ②対策
- 12(11/21月) つながりを取り戻すワークショップ
- 13(11/24木) P.ホーケンのリジェネレーション
- 14(11/28月) 総まとめ (最終レポートシェア)

この授業の参加の心得

- ちょっと大変だけど、ためになる授業をめざす。
- 基本的に毎回宿題あり。
 - 手分けして調べ、ミニレポートを書く、など。
- 宿題を元に、学生同士の対話から学びあう。
 - やってこないと参加できない～。
- 頭、身体、心、直観、全身の体験を通して学ぶ。
- 出席 = 今ここに100%集中してフル参加！
- 最後に出席票兼ねフィードバックシート記入
 - 全部読んで、その後に活かします
- 対面とオンラインの良いところどりを模索
 - 資料やフィードバックシートを紙orオンライン？

第1回(オリエン):アジェンダ

- オリエンテーション
 - 授業の概要
- 環境問題小史
- 中野のeco story(環境にまつわる物語)
- ワーク①:小グループでの自己紹介
- ワーク②:小グループで各自のeco story
- 来週に向けて
 - フィードバックシート記入

グループワーク①

受講生、顔合わせ（自己紹介）

- 会の初めに、チェックイン
 - どういう人がどういう思いでここに？
 - 全員が話し、お互いに共有する。
- 4人組を作ります。えんたくんも使ってみよう。
 - 番号。備品準備（えんたくん・用紙・マーカー）
- お題：一人一つずつ、自己紹介シートを見せながら、4周回します。
 - 1) 所属・名前（・出身・サークル）
 - 2) 好きなこと・よくやってること
 - 3) この夏の思い出
 - 4) この授業への期待
- まずはA4四つ折りで自己紹介シートを作ろう

1) どの誰
所属、名前（出身、
サークルなど）

2) 好きなこと・
この夏の思い出

3) この夏の思い出

4) この授業への期
待

環境問題の歴史概観

- 1945～ 戦後復興期
- 1956～ 高度経済成長期
 - 1964 東京オリンピック
 - 1970 大阪万博「進歩と調和」6400万人
- 一方で産業型公害の拡大
 - 水俣、イタイイタイ病、四日市ぜんそく
 - 1971環境庁設置、各種法律制定
- 1992～ バブル崩壊、停滞
 - 95 阪神淡路大震災、ボランティア
 - この頃、企業にも地球環境室などでき始める
- 1997 京都会議、地球温暖化大問題
 - プリウス発売、
 - 次第に「エコ」が大事、ブームへ
- 2000 循環型社会形成推進基本法
 - 各種リサイクルの促進
- 2005 愛知万博「自然の叡智」地球市民村
- 2011 東日本大震災、福島原発
 - エネルギーやライフスタイル再考
- 2020 コロナウイルスの世界的感染
- 毎年、台風・豪雨など自然災害多発
- 1962 『沈黙の春』
- 1969 アポロ11号月面着陸
- 1972 『成長の限界』
- 1972 国連人間環境会議
 - “Small is beautiful”シューマツハ
- 1973 第一次オイルショック
- 1979 スリーマイル原発事故
- 1986 チェルノブイリ原発事故
- 1987 ブルトラント委員会
“Our Common Future”我ら共有の未来
- 1989 天安門事件、ベルリンの壁崩壊
- 1991 湾岸戦争
- 1992 地球サミット(リオ)
- 1997 京都気候変動COP3 京都
- 2000 ミレニアム開発目標MDG's
- 2002 ヨハネスブルグサミット
- 2005 ESDの10年、始まる。
- 2010 生物多様性条約COP10 名古屋
- 2015 気候変動パリ協定、SDGsの採択
- 2020 covid-19 パンデミック、
- 最近各地で異常気象、
2021 IPCC第6次報告書人間の影響を断定

中野の遍歴

人生は思いもよらない展開をする

- 57東京生まれ、小5-中2は下関。麻布高校で屈折。一浪。
- 77大学入学、一月で休学し旅へ。82「般若心経」私論で卒業
- 82あえて企業の中へ！と博報堂に就職し、大阪の営業から。
- 89休職・留学、カリフォルニア統合学研究所(CIIS)
 - 「人・モノ・カネ+環境の時代が来る」「エコロジカルなマーケティングを」と休職願い。
 - 組織開発変革学、ディープエコロジー、環境と平和のワークショップ
- 92人材開発、コーポレートコミュニケーション
 - 企業の社会貢献活動、自治体イベント等
 - 97山梨県環境フェスティバル
- 01『ワークショップ』（岩波新書）出版、各地でWS実践
- 05愛知万博「地球市民村」(NGO Global Village)
 - ESD(Education for Sustainable Development)の幕開け
 - 環境・持続可能性・NGO・CSR、市民参加、社会テーマ系。
- 12東日本大震災のボランティアが縁で同志社教員へ
- 15東工大へ（リベラルアーツ教育改革へ。立志少人数に貢献）
- 17還暦ライブ、18CD、22個展&ライブ



屋久島に本然庵。39年前から通ってます。















この8月、人文学系ゼミの集中で本
然庵での3日間の合宿に参加した
和田まりさん、一言どんな体験だっ
たかお願いします。

屋久島めぐるブルース

2022.9.夏の滞在を終えて
曲:ブルースコード進行で
作詞:中野民夫

A7 D7
1. 水がぐるぐる めぐってる

A7 A7
黒潮に浮かぶ 山の島

D7 D7
雲湧き 月に35日雨

A7 A7
森は苔むし なんでもカビる

E7 D7 A7 E7
川の水で割る 焼酎うまいぜ 水がめぐる
屋久島

2. 風がさやさや めぐってる

夏でも山風 夜涼し
台風近づきゃ 船止まる
スーパーの棚 すっからかん
お天道さまには かないませんよね
風がめぐる屋久島

3. 人がワクワク めぐってる
母なる自然が 引き寄せる
老若男女 世界から
移り住む物好き 数知れず
お金じゃないよね 心豊かだ 人がめぐる
屋久島

4. 光キラキラ めぐってる
海からの日の出 神々しい
晴れたり降ったり 目まぐるしい
天気良くても光雨
雨が上がれば 虹がかかるぜ 光めぐる
屋久島

E7 D7 A7 A7
屋久杉ヤクシカ ヤクザル屋久人 温泉星
空 ポンタンカン
日さま土さん 風さん水さん いのちめぐる
屋久島

グループワーク②

私のエコストーリー（環境にまつわる話）

- 同じグループで
- 次の言葉に続けて自由に思いつくままに。
 - どんな話でもかまいません。3周しましょう。
- 1. 「環境」と聞いて思い出すのは・・・
- 2. 「自然」と聞いて思い出すのは・・・
- 3. この授業で深めたいことは・・・

フィードバックシート

- 今日の気づき・発見、学び
- オンラインだとGoogleフォームでデータ化がとっても楽だった。
- 対面では紙？
 - 今後、両方試してみたい